

長野県議会議員一般選挙公報

平成27年4月12日執行

須坂市・上高井郡選挙区

長野県選挙管理委員会

地域創生 — 子どもたちに 明るい未来を —



村石 正郎

(自由民主党公認)
(公明党支持)

- ◆ 子どもの未来は、地域の未来であり、長野県の未来です。
- ◆ 須高から世界へ羽ばたく人材の育成、人づくりこそすべての原点。人材育成都市をめざします。
- ◆ 須坂市議会議員二期、県議会議員五期。32年間の議員活動の中で培った経験と、幅広い人脈は私の最大の財産です。
- ◆ 県幹部とも固い信頼関係を築いてまいりました。今いちばん活動しやすい立場にあります。
- ◆ 須高地域の抱える諸問題および住民各位のさまざまな要望に対して真正面に取り組んでまいります。
- ◆ 人口減少問題に対し、婚活、結婚、出産、子育て支援、雇用の拡大をはじめ、あらゆる政策を提案してまいります。
- ◆ 農業、林業、産業全般にわたり、経済活性化のため、地域資源を掘り起こし活力ある須高を築いてまいります。
- ◆ 須坂創成高校のハード面、ソフト面から全国のキャリア教育のモデルになるような教育環境を整えてまいります。
- ◆ 特別支援高等部については、生徒の自立を助ける具体的なしぐみを県教育委員会に求めてまいります。
- ◆ 塩川町から須坂駅南交差点の改良工事を促進させてまいります。
- ◆ 千曲川堤防改修事業と合せ堤防兼用道路として、福島バイパス工事を促進してまいります。
- ◆ 千曲大橋(長野市長沼、須坂市豊洲間)県道建設促進期成同盟会の要望を受け、まずは調査費がつくように取り組みます。

信条
希望に起き 歓喜に働き 感謝に眠る

皆様の暖かいご支援が
私の励みであり原点です



堀内 孝人

(無所属)

新しい可能性 新たな選択

須坂・小布施・高山の新しい一歩を

- 暮らし
● 誰もが住みやすい笑顔あふれる「須高」にします。
便利に暮らせる地域の構築をはかります。県都「長野市」へのアクセスのしやすさを確保するため千曲大橋(仮称)等の早期実現を目指します。
- 観光
● 「回遊型観光」をめざし魅力あふれる「須高」にします。
三市町村の独自の魅力、特色のバランスをとり、日本中へ、そして世界(外国人)へ発信。須坂インターと小布施のスマートインターを活用した「回遊型観光」を観光ツアーのモデルとして提唱します。
- 福祉・医療
● 高齢者や障害者のみなさんが生き生きと元気に活躍できる「須高」にします。
医療と介護、ボランティアの「助け合い」連携を活性化させ、本心に安心して暮らしていただくための基盤整備に邁進いたします。
- 産業・雇用
● 地域の産業を発展させ仕事を創り出す「須高」にします。
「やりたい仕事」の創出。日本の中心であるという「地の利」を活かし、医療系、製造系大企業の研究施設を誘致、副次的雇用創出を図ります。
- 子育て・教育
● 「育む」ことが楽しい「須高」にします。
子育てサポートの充実等、支援基盤を再度見直し、安心して将来を託すことができ、力強く郷土を担ってくれる青少年の健全育成を推進します。「決して諦めずやりぬく精神力をつける」ため、そして、須高地区の結びつきを強めるため、教育・文化・スポーツの交流行事の開催を提唱します。
- 女性の登用
● 女性の個性と能力を活かせる「須高」にします。
男女のパートナーシップにより、それぞれの能力を活かすことが地域力向上の鍵。地域おこしの様々な取り組みを考案すべく、須高地区横断の「男女協働会議」創設を提唱します。
- スポーツ振興
● スポーツ都市「須高」。
須坂電の里マラソン・小布施見にマラソンに続き、高山村でも新たなマラソン大会を創設することにより、須高三大マラソンを提唱します。スラックライン・ウィンタースポーツのメッカとして売り出します。
- 環境
● 世界「地球環境にやさしい」須高」をめざします。
3Rの推進により世界「地球環境にやさしいモデル地域」にします。
・ものを大切に「Reduce」・再利用「Reuse」・再生「Recycle」

お年寄りから子ども達まで、須高の皆さん一人ひとりが
いきいきと安心して暮らせ、心から誇りに思える郷土づくりに情熱(決して諦めない)・誠実(理想に向かって真つすぐに)・実行(必ずやりぬく)をもって全力投球いたします。県政にもっと期待していいことがあるはずですよ。
皆さまの御支持を宜しくお願い申し上げます。

投票日は4月12日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで (一部地域を除きます)

当日都合の悪い方は4月11日(土)まで期日前投票 ※ ができます

※ 投票時間は午前8時30分から午後8時まで (支所や出張所では期日や時間が異なる場合があります。)

詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

長野県議会議員一般選挙公報

平成27年4月12日執行

須坂市・上高井郡選挙区

長野県選挙管理委員会



ながい かずお
永井 一雄
(無所属)

温かさが実感できる県政をめざして

地域の皆さまの声を大切にし、
全力を尽くします！

私は、『夢と希望の持てる』県政をめざして新たに挑戦いたします。
弱い立場の人たちの「声なき声」をきめ細やかに拾い上げ、
少しでも安心して暮らせるように、問題解決に全力で取り組みます。

私の政治姿勢・・・現場主義がモットーです

現場主義をモットーに、地域の皆さんの声と現場の実情を
正しく捉え県政に反映させます。

基本政策

- 1 県政と議会の情報公開を徹底し、積極的に政策提言、県民参加で県政・議会の改革を進めます。
- 2 県民益に基づいた県民目線・現場目線で、県事業の選択と集中を図り「県財政」の健全化をめざします。
- 3 人口減少社会への対応をめざし、地域の暮らし維持へ県の更なる支援制度をめざします。
- 4 女性や障がい者、高齢者等の社会参加に優しい県政の実現をめざします。
- 5 子どもたちに公平な学習機会の保障と「インクルーシブ教育（障害の有無によらず誰もが地域の学校で学べる教育）の推進」、教育費の負担軽減に取り組みます。
- 6 県立須坂病院の充実をはじめ、医師・看護師確保に取り組みます。
- 7 要介護状態で自宅療養している方々への支援システム整備（訪問「歯科診療」「栄養指導」等）
- 8 雇用の創出を図ると共に、仕事と家庭を両立しながら働くことのできる職場環境づくりを推進します。
- 9 農業振興を目指し地産地消や新規就農者支援、地域を元気にする中小企業支援、NPO法人の支援活動を積極的に取り組みます。

責任政治への誓い

年4回の議会ごとに「ながい県会通信」の発行と「議員報酬の使途公開」、ホームページに「一週間の行動日記」の掲載をします。

永井 一雄の略歴

一九四二年四月生まれ
須坂西高等学校卒業
須坂市役所職員
一九八七年
須坂市議会議員当選（四期）
二〇〇三年
県議会議員当選（三期）

政治を変える
チャンスです

「戦争立法」ストップ 暮らし応援に全力



日本共産党
たちや
土谷ふみえ

弱い立場の市民のみなさんに寄り添って、16年間須坂市政に願いを届けてきました。子どもの医療費窓口無料化など、「県政がもっと応援してくれれば」と思うのは、私だけではありません。こんどは県政へ、みなさんの声をしっかり届けさせてください。

国にも県にも、はっきりものを言い
みなさんと力を合わせて実現します

●子どもと障がい者の医療費の窓口
無料化、国保税・介護保険料の引き
下げ、県立須坂病院の医師と看護師
確保、地域医療体制の充実を
どこでも安心してお産ができる長
野県に

●非正規から正規雇用へ、賃金アップ
で若者応援

●住宅リフォーム制度の拡充、中小企
業への支援強化

●原発ゼロ・自然エネルギー先進県へ
電力の「地産地消」で雇用の拡大

●TPP参加反対、農協解体阻止
農産物の地産地消、家族農業を支援
強化

1947年須坂市新町生まれ。長野電鉄に
36年間勤務。共働きしながら1男3女を
育てる。市議4期16年親身に生活相談にと
りくみ、市民の生活を支えてきました。ま
た、長時間保育や放課後児童対策など、働
くお母さん応援の政策や、老後は安心の介
護保険の充実など、寄せられたご要望をみ
なさんと一緒に実現してきました。

須坂市米持在住。

オール与党のなれ合いストップ

あなたの1票を土谷ふみえへ

戦争する国許さない、憲法9条守れの思いをお寄せください

投票日は4月12日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで（一部地域を除きます）

当日都合の悪い方は4月11日（土）まで期日前投票ができます

棄権しないで必ず投票しましょう